

令和2年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

天応中学校区 校番 22 学校名 呉市立天応小学校

<p>a 学校教育目標</p>	<p>豊かな心と たくましく生きる力をもった 若竹のような児童の育成</p>	<p>b 経営理念 ミッション・ビジョン</p>	<p><ミッション> (学校の使命) 知・徳・体がバランスよく身についた、人を大切にする社会性のある子どもを育てることで、地域社会に貢献する。</p> <p><ビジョン> (将来の学校像) 伝統と文化を大切にしながら、地域を愛し、地域を支える人材を育てることで、地域から信頼される学校をめざす。</p>
-----------------	--	------------------------------	---

<p>c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点</p>	<p>学力向上については、教師の授業力向上、児童の学習意欲の向上について「発問の工夫」を主点とした取組を進める。自己肯定感については、自主性・主体性を育み「つながり」を意識した活動を通して、自分の役割を意識し、達成した喜びを感じられるような取組を進める。また、「自分の命は自分で守る」力の育成を図る防災教育の充実、発信によって地域とつながり、地域に貢献する。</p>
-------------------------------------	---

<p>育成を目指す資質・能力</p>	<p>知識・技能、思考力・判断力・表現力、自主性・主体性</p>
--------------------	----------------------------------

評価計画(中期経営目標を設定してから 1・2・3 年目)						自己評価					
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策(こんなことをして達成します)	g 指標(効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期		
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価
***	① 学力・学習意欲を向上させる。	授業展開の工夫改善により、児童の意欲を高め、学力を向上させる。	・子どもたちが主体的に課題発見・解決学習に取り組むような発問の工夫 ・表現力をつけるための、振り返りを活かした授業づくり	児童意識調査における肯定的評価の割合	80%	94%	118%	A	98%	123%	A
			・客観テストを活用した個別の課題の把握及び改善	国語科及び算数科の各単元テスト(学期末も含む)の到達得点の平均が85点以上の児童の割合	80%	76%	95%	B	81%	101%	A
**	豊かな心と健やかな体を育成する。	「つながり」を意識した活動で、自主性・主体性を育み、自己肯定感を向上させる。 体力・運動能力の向上への意欲を高め、より高い記録に積極的に挑戦させる。	・道徳科授業の充実や生徒指導に関わる取組の充実を図り、温かい人間関係を育む。 ・「自分の命は自分で守る」力の育成を図る防災教育の充実。	児童意識調査における肯定的評価の割合	90%	95%	106%	A	96%	107%	A
			・体育科授業や体育的活動の充実を図り、体力・運動能力を向上させる。	シャトルランの記録が年間を通して向上した児童の割合	75%	—	—	—	68%	90%	B
*	教職員が自らの意欲と能力を発揮できる教育環境の整備	児童と向き合う時間の確保 長時間勤務の削減	会議時間の短縮 退校時間の自主管理	児童と向き合う時間が確保されていると感じる教員の割合	80%	80%	100%	A	93%	116%	A
			週1回の定時退校日の徹底	時間外勤務が月45時間を超えない教職員の割合	100%	79%	79%	C	81%	81%	B

【k: 評価】
A: 100 ≤ (目標達成) B: 80 ≤ (ほぼ達成) < 100
C: 60 ≤ (もう少し) < 80 D: (できていない) < 60